

講義コード	11C0105504	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	竹内 直也	開講期	第1期
科目名	日本語表現法基礎1D					竹内 直也		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	<p>大学生として必要な、日本語の「話す・聞く・読む・書く」に関する表現力を身につけることを目的とする。          授業計画に示すテーマで毎回講義を行い、授業中には随時、作文実習を行う。          教科書付属のトレーニングシートを使うので、教科書を必ず持参すること。          留学生の場合は日本語能力試験N1レベル程度を目安とする。</p>								
到達目標	<p>大学生生活と勉学における、基本的な言語的知識を幅広く理解し、必要に応じて用いることができる。          大学でのレポート・論文作成や就職活動、インターンシップの活動に、授業で学んだ知識を役立てることができる。</p>								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	<p>この科目では15時間以上の授業外学修を行うこと。          毎回の授業の前には、各回の授業で扱う項目について教科書を読んでおくこと。          毎回の授業の後には、復習し再度作文演習をして理解を深めること。</p>								
授業計画	<p>【第1回】ガイダンス          【第2回】自己紹介          【第3回】大学でのノートのとり方          【第4回】敬語の基礎          【第5回】確実な連絡メモ          【第6回】メールの書き方          【第7回】手紙の書き方          【第8回】説明のコツ          【第9回】大学生の調べ方（1）図書館での調べ方          【第10回】大学生の調べ方（2）文献入手の仕方          【第11回】資料の読みとり          【第12回】レポートの書き方（1）具体的な手順          【第13回】レポートの書き方（2）書式          【第14回】履歴書の作成          【第15回】面接の受け方</p>								
成績評価の方法	毎週提出する授業課題（80%）、授業への取り組み姿勢（20%）								
フィードバックの内容	重要な課題について授業中に解答例を見せて解説する。								
教科書	『大学生のための日本語表現トレーニングスキルアップ編』橋本修・安部朋世・福嶋健伸（編著）（三省堂）2008年								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	学籍番号によるクラス指定有。詳細は時間割およびガイダンス資料を確認すること。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。								
その他									